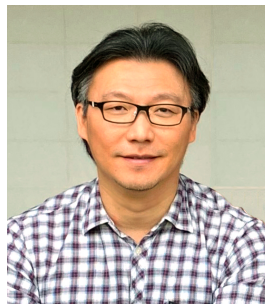




■巻頭言 『委員長就任のご挨拶と支援のお願い』

HBC新委員長 加藤一也

(豊橋ホサナキリスト教会牧師)



「すると見よ、イエスが『おはよう』と言って彼女たちの前に現れた。彼女たちは通ってその足を抱き、イエスを拝した。イエスは言われた。『恐れることはありません。・・・』」

マタイ28章9-10a節

4月10日（金）、見知らぬ番号からの着信。朝岡キャンプ局長でした。「HBC委員会の部員として奉仕をお願いします。」これが私の想像していた内容でしたが、予想に反して「委員長就任のお願い」ときました。ホサナ教会役員会の理解と励ましに背中を押され、これを主の御心と受け止め謹んで承ることにいたしました。また、今年から佐野慶師と松田吉広師が委員会に復帰されることになり、心強い委員たちとともに新体制で仕えていくこととなります。諸教会の皆さまとは、キャンプ場等でお目にかかることになると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

委員長に就任して最初の奉仕は、キャンプ開催の是非について判断を下すことでした。キャンプ局長および松原湖キャンプ委員長との三者ミーティングを行い、教団、MBC、HBCそれぞれの立場からの意見交換と情報を共有し、その後、最善の導きを祈りつつHBC委員会を開催しました。切実な祈りと慎重な議論を交わしつつ、まことに残念ではありますが、今夏8月（一部9月）までの主催／個人／団体すべてのキャンプ・貸出の中止を決定しましたことをこの場をお借りしてご報告いたします。

今年、予想だにしない新型コロナウイルスの感染症拡大と長期化による緊急事態宣言発令と自粛に伴う様々な制約により、諸教会、諸団体、皆さまの日常生活にも多くの困難が生じたことと思います。宣言解除後も、各地で再び感染者数増加のニュースが飛び交い、第2波、第3波がやってくるのではないかと、という緊張、不安、恐れの中に日本社会は今なお置かれています。このような混乱の中でこの4月、教会は主イエス・キリストが復活されたイースターの朝を迎え、神の民は礼拝を献げました。当たり前のように存在し、拠り所としていた主であり師であるイエス様を失った弟子たちの日常は一変し、戸に鍵をかけ家に閉じ籠りました。明日がまったく見えない暗闇の日々に、彼らの心は不安と恐れに支配されてしまったからです。ところが、死を打ち破られたイエス様は、恐れと不安に縛られていた弟子たちのただ中に現れ「平安があなたがたにあるように」と声をかけられ、また恐れおののいていた女性たちにも「おはよう」「恐れることはありません」と声をかけられたのでした。復活の主が人類に向けて語られた言葉、それは平安と恐れと暗闇に終わりを告げる「おはよう」の言葉でした。「恐れることはない」と誰も語ることができない危機的状況の中で、復活のイエス様こそが、私たちの恐れを取り除き平安を与えることができる唯一のお方であることを、私たちは改めてこのイースターの朝に学んだのです。

私たちは未曾有の混乱の中、終息の時期を見極めることもできず不安と恐れの中におかれています。イエス様の「おはよう」の言葉とともに、やがて必ず、私たちは希望の朝を迎えることができるでしょう。近い将来、HBCの活動が再開され、皆さまが笑顔とともに当キャンプ場を利用されます日を楽しみにしております。なお、HBCは3月からこの夏まですべてのキャンプ／貸出が中止となり、財政面での困難を覚えています。どうかHBCのためにお祈りくださり、また志のある方は、ぜひ具体的な献げものによって、HBCの宣教のわざと運営を支えてくださいますよう、心からお願いいたします。皆さまの上に、いのちの創造主なる神の祝福と守りを祈りいたします。

■HBC 近況報告

管理人 鶴木証光

浜名湖バイブルキャンプの働きをいつも覚えてお祈りくださり感謝いたします。先日、8月末日までの休館が決まり、夏の主催キャンプをはじめ、多くの団体貸出キャンプが行われなくなり、HBCはいつもの雰囲気と違う夏を迎えることになりそうです。毎年キャンプが行われるというのが本当に特別な事であって感謝なことだと改めて思わされたのは私だけではないはずです。

このような状況の中、夏のきりりキャンプも中止であろうとキャンプ場を気にかけてくださる方々が来場し、共に奉仕できたことが感謝でした。今、HBCではキャンプが再開され、皆様が訪れた時に懐かしさと新鮮な驚きを感じていただけるように、佐藤師と共に普段取り組むことのできなかった作業をしています。

ご報告ですが、まず洋間客室のクローゼットのリフォームをしました。より部屋の開放感が増し、使いやすくなったと思います。何よりとてもきれいになりました！また駐車場の柵を作り直して景観を整え、ピザ釜の周りを整備しました。来場の際はピザ釜あたりにも足を運んでくださると嬉しいです。

新型コロナウイルスが世に与える影響は計り知れず暗中模索の状態にあります。その渦中、今後キャンプ場がどのように用いられていくのが一番良いのか自問自答することが多いのですが、とりあえず再びキャンパーが笑顔でHBCに集うその時を思い浮かべ、それをモチベーションに日々励んでいます。

皆さん！キャンプ場に来たその時は主にあって大いに語らい、交わり、スポーツし、喜ぼうではありませんか！



■主催キャンプについて

今夏に予定しておりました、小学生低学年・高学年キャンプ、中高生キャンプ、また9月の浜名湖聖会は中止することとなりました。楽しみにしておられた方々には大変申し訳ございません。小／中高生キャンプは、講師によるビデオメッセージの可否を現在検討中です。詳細が決まりましたらHBCのHPからお知らせいたします。なお、NEO爆賛の開催については7月末に決定する予定です。

■今春から佐野慶先生（浜松中沢教会牧師）と松田吉広先生

（武庫之荘めぐみ教会牧師）が委員会に加わり、蓮井康人先生と原敏夫先生はサポート委員として続けて奉仕します。

■奉仕／献金のお願い HBCサポートスタッフ 佐藤賢祐

梅雨時期は、貸出キャンプのお客さまで賑わい、いよいよ夏の主催キャンプに向けての最終的な準備が始められていく……。そんな恵みに満ち溢れた慌ただしさを思い返しながら、やがて来るコロナ終息とHBC再開に向けて、毎日過ごしています。

食堂から浜名湖&知波田の街並みを眺めることができるように竹と草木をひたすら伐採しつつ、近々、果実畑を作ろうかと計画して、皆さまとのHBCでの再会を楽しみにしています！経済的に支えられますよう、お祈りいただければ幸いです。

佐藤賢祐師への指定献金は下記の口座までお願いします。

ゆうちょ銀行 当座 店名089店 番号125206 浜名湖バイブルキャンプ